

聖霊降臨節第19週 主日礼拝

2020年10月4日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏			
招きのことば	『コリント人への手紙 第一』11章23-26節	司会者	
開会の賛美	新聖歌21「輝く日を仰ぐとき」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』14章25-34節(裏面参照)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「徒花に実は生らぬ」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌435「罪に沈む汝が友に」	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：山岸あけみ姉	音響：諸橋 英樹兄 奏楽：近 ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近 伸之牧師 集会：小林 洋子姉	音響：山崎 敬典兄	録画：近 伸之牧師 献金カゴ：笹川 清子姉
教会学校	担当：近 伸之牧師		
第三礼拝	司会：片山 浩司兄	音響：片山 健司兄	献金カゴ：猪爪 和美姉

説教メモ

- 「徒花」とは、見かけは良いが実を結ばない、季節外れに咲く花のこと。イエスについてきた群衆は、たとえ数が多くと、パリサイ人と同様に地上のことばかりに執着していた有象無象の集まりに過ぎなかった。
- 信じた者は「弟子」である。しかし弟子は犠牲と覚悟を求められる。「憎む」は文字通りの意味であり、人には理解不能。しかしキリストの滋味を味わう者にはわかる。家族という最強の絆でさえ、もろさを否認ない。
- 「塔」(直訳「やぐら」)、「王の迎撃」「塩」(salt→salary)はすべて戦争に直結する記号。キリストの弟子は、罪人を取り戻す戦いに召されている。勝利の秘訣は、ただイエスだけに信頼し、己の道を任せること。

今週の暗唱聖句

「わたしのもとに来て、自分の父、母、妻、子、兄弟、姉妹、さらに自分のいのちまでも憎まないなら、わたしの弟子になることはできません」
(『ルカの福音書』14章26節)

個人、団体からの来信 [9/23(水)~29(火)]

2020年10月4日

教団より定期便/KGK北陸/新潟聖書学院より始業式および聴講のご案内/
中村正さんのご長女よりさざげ物とお菓子
【訃報：TEAM引退宣教師ペギー・マクダニエル師が9月1日に逝去されました】

先週の集会出席者数

9/27(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-		
	第一礼拝	男3 女5	※月に一回、書道教室を開催。	
	第二礼拝	男6 女10	9/28(月) 月曜家庭集会	
	第三礼拝	男3 女6	9/30(水) パルナバ祈禱会	
子ども		男児2 女児4	10/2(金) シャベリ場タビタ	※9月4週間の合計平均数 8.5人 4.6人 4.7人
※三部制にして、夕拝は休会			10/2(金) 金曜祈禱会	

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	10/5(月)		
ネヘミヤ祈禱会	10/7(水) 午後7:30	新聖歌22、222、422	司会：近 伸之牧師
シャベリ場タビタ	10/9(金) 午後1:30	小山千春姉宅	問合せ：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	10/9(金) 夜	教会堂	

10/11(日) 聖霊降臨節第20週

第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：山岸あけみ姉	献金カゴ：有志
午前8:30~	集会：沼田佐代子姉		
第二礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：山崎 敬典兄	録画：近 伸之牧師
午前10:30~	集会：笹川 清子姉		献金カゴ：長谷川睦子姉
教会学校	担当：近 伸之牧師	聖書 創世22:1~19	
午後1:00~		暗唱聖句 創世22:14	
第三礼拝	司会：片山 健司兄	音響：片山 浩司兄	献金カゴ：有志
午後2:00~			
教会学校奉仕	10/4[近牧師] 10/11[片山姉] 10/18[近牧師] 10/25[佐藤兄]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：23, 438, 63		

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。第一週目ですが、衛生上の配慮から聖餐式は行いません。ひとり一人の信仰生活が守られますように。

2. 松原湖研修会のため

今週6日(火)および7日(水)に、同盟教団の松原湖研修会が開催されます。感染防止の観点からオンラインでもたれます。よき研修の時となりますように。

3.

25さて、大勢の群衆がイエスと一緒に歩いていたが、イエスは振り向いて彼らに言われた。

26「わたしのもとに来て、自分の父、母、妻、子、兄弟、姉妹、さらに自分のいのちまでも憎まないなら、わたしの弟子になることはできません。

27自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません。

28あなたがたのうちに、塔を建てようとするとき、まず座って、完成させるのに十分な金があるかどうか、費用を計算しない人がいるでしょうか。

29計算しないと、土台を据えただけで完成できず、見ていた人たちはみなその人を嘲って、

30『この人は建て始めたのに、完成できなかった』と言うでしょう。

31また、どんな王でも、ほかの王と戦いを交えようと出て行くときは、二万人を引き連れて向かって来る敵を、一万人で迎え撃つことができるかどうか、まず座ってよく考えないでしょうか。

32もしできないと思えば、敵がまだ遠くにはな離れている間に、使者を送って講和の条件を尋ねるでしょう。


33そういうわけで、自分の財産すべてを捨てなければ、あなたがたはだれも、わたしの弟子になることはできません。

34塩は良いものです。しかし、もし塩が塩気をなくしたら、何によってそれに味をつけるのでしょうか。

35土地にも肥やしにも役立たず、外に投げ捨てられます。聞く耳のある者は聞きなさい。」



わたしは主から受けたことを、あなたがたに伝えました。すなわち、主イエスは渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげた後それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを 行いなさい。」食事の後、同じように杯を取って言われました。「この杯は、わたしの血による新しい契約です。飲むたびに、わたしを覚えて、これを 行いなさい。」ですから、あなたがたは、このパンを食べ、杯を飲むたびに、主が来られるまで主の死を告げ知らせるのです。

 ライフライン 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/10(土)「プロサッカー選手から牧師へ」満山浩之さん

神奈川県教会の牧師、満山浩之さんは、かつてはプロサッカー選手としてブラジルやヨーロッパのチームで活躍していました。サッカー強豪校と呼ばれる大学を卒業後プロ選手となり、現在は牧師として働きながら地域の子供たちにサッカーを教えています。そんな満山さんに、サッカー選手時代のお話や、牧師になるまでの経緯を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

